

特定非営利活動法人
福山市身体障害者団体連合会

第14号

福山市身連通信

2014 (H. 26) 年9月

発行者 NPO法人 福山市身体障害者団体連合会
編集者 福山市身連 広報部市身連通信編集委員会
連絡先 ☎ FAX 084-961-4733

目 次

福山市障がい者相談員研修会 障がい者相談員協議会 総会	1
新身体障がい者相談員 名簿1	2
新身体障がい者相談員 名簿2	3
相談員協議会 改正会則 1	4
相談員協議会 改正会則 2	5
市身連 新事務所へ移転	6
福山東ライオンズ招待ボウリング大会 行事日程	7
福山市障がい福祉計画意見交換会 連合会 七月連絡会開催ならず 義倉より認可 ブログ開設費 募金のおねがい 編集委員会より	8

二〇一四年度

福山市障がい者相談員研修会

時 二〇一四年六月二十日
所 福山すこやかセンター

更新された今年の障がい者相談員の研修会が前年と同じくすこやかセンターで六月二十日にありました。

市からの案内で当日出席した相談員に委託状と証明証を渡されて研修会が始まり、基調講演で平成大学講師でNPO法人「びい あらいぶ」の理事長の竹内公昭氏によって「相談員の役割と権利擁護について」と題して活動に対する心構えやどう動くかのフットワークについて、何人もの先人たちの「ことば」を披露して講演されました。ただ余りにも多くの人たちの意見やことわざのような話のなかで、それぞれが何を取り入れるか迷いの出る話でもありました。

またその次の相談員の活動報告

では、研修会の案内状に記載されていた報告者ではなく、一人目は視覚協会の岩崎周市相談員から、盲人の方たちの情報網としてのパソコン活用の指導をされていることで、毎日のように多数の問い合わせ、相談電話があり年間四百件を超える相談事例の報告、次は精神の岡優範相談員の精神障がい者に対し医師までが十分な理解が出来ていない等の報告がありました。そして、今年度からの新相談員の紹介があつて、続いて報告事例の件数の報告や、現状を踏まえて相談員の設置要綱の年齢制限等にしばられる必要は言わないが、逆に人数の確保にもこだわらないと説明があつて研修会を終了いたしました。

福山市障がい者相談員協議会

二〇一四年度総会開催

時 六月二十日午後三時三十分
所 すこやかセンター多目的ホール

福山市の障がい者相談員への研修会に続き、同会場で相談員協議会の総会を開催致しました。

前川会長の挨拶の後、当日会員として出席されていた鎌刈県身連会長にも一言お願いし、相談員としてかまえるのではなく仲間同士として対応するのが相談の入口になるとの話を聞いて、総会の議事に入りました。

議長に芦田協会の中斐理事を選出して、議事に入り、先ず前年度の活動報告（行動日誌は省略）と決算報告、それに監査報告をそれぞれから報告され、若干の質問で承認され、その後今年度の事業計画と予算案が提案され、ほぼ原案通り了承されました。

続いての議事は役員改選となつていましたが、今年度は改選年で

はなく、欠員となった人や、退任者の補充で、理事会で人選した候補者を提案し、事務局で用意した役員案で了承となりましたが、執行部以外の各協会を代表する理事は1名づつに絞ると事務局から前年宣告されていましたが、それは徹底されていないようです。

最後の議案で、会則が何度か改正されながら、ちゃんと条文が改正されていないところを、整理して条文を直し総会で承認を受けました。出席者は会費を納入して、総会は終了となりました。

＊新しく委託された相談員名と、改正した会則を次頁から2ページづつ掲載しておきます。

2014年度 福山市身体障がい者相談員名簿

			その1		2014. 4. 1	
	所属	氏名	〒	住所	電話	相談協
	芦田	甲斐 賛	720-1262	芦田町大字下有地甲1949番地	958-2566	理事
	(視覚)	中路 英雄	729-3151	芦田町大字福田1012番地3	958-3937	
	駅家	石黒 義美	720-1146	駅家町大字大橋327番地5	976-0628	理事
		高橋 孝子	720-1132	駅家町大字倉光468番地	976-7529	
		三甲野 節夫	720-1133	駅家町大字近田464番地1	976-4427	
		栗原 伊佐美	720-1131	駅家町大字万能倉1276番地3	976-0859	
	加茂	鎌刈 拓也	720-2416	加茂町字栗根301番地	972-2095	顧問
		森岡 猛	720-2412	加茂町大字下加茂355番地1	972-8397	
		藤原 信弘	720-2411	加茂町字上加茂63番地46	972-8154	
		高橋 正通	720-2411	加茂町字中野678番地	972-4180	
	神辺	園生 浩治	720-2124	神辺町大字川南316番地2	962-1252	理事
		長谷川 公三	720-2123	神辺町大字川北638番地	962-0103	
		田上 敬二	720-2114	神辺町大字上竹田416番地47	966-1634	理事
		伊藤 達雄	720-2124	神辺町大字川南290番地3	963-0623	
	車いす	谷本 博美	720-0031	三吉町二丁目9番11号	931-9535	
		菅原 晃	720-0822	川口町三丁目22番12号	954-1937	理事
		坪山 明生	729-0252	本郷町695番地	936-0566	
	視覚	前川 昭夫	720-0411	熊野町乙1449番地1	959-0781	会長
		藤井 貢	721-0941	引野町北一丁目9番2-3号	943-2850	事務局長
		岩崎 周市	729-3103	新市町大字新市188番地5	0847-51-5407	
		根本 敏太郎	720-0832	水呑町300番地7	920-5323	理事
		佐藤 行伸	729-0112	神村町5002番地	934-2509	
		中村 悦子	721-0972	日吉台二丁目8番14-102号	943-5684	
	松永	小川 愛二	729-0252	本郷町404番地2	936-0321	監事
		駒場 直一	729-0112	神村町4976番地2	934-0565	

福山市から委託されている障がい者相談員のうち、市身連に参加されている協会の、身体障がい者相談員 の名簿を掲載します。今年から2年間身体障がい者の相談を受けます。心配なこと、気にかかることなどなんでもご相談ください。

2014年度 福山市身体障がい者相談員名簿

			その2		2014. 4. 1	
	所属	氏名	〒	住所	電話	相談協
	新市	重藤 弘明	729-3103	新市町大字新市1094番地5	0847-51-8667	事務次長
		中谷 博太郎	729-3101	新市町大字戸手2088番地1	0847-51-4515	
		山本 清人	729-3104	新市町大字宮内831番地12	0847-51-3185	
		三島 茂	729-3101	新市町大字戸手790番地3	0847-51-3330	副会長
	聴覚・中途	高橋 忍	720-0815	野上町三丁目8番-2号	FAX 983-3204	
		坂井 章	720-0092	山手町3539番地1	FAX 951-3289	
		井上 佐智子	720-0836	瀬戸町大字長和2596番地17	FAX 951-6365	理事
	福山	種本 益明	721-0958	西新涯町一丁目11-22-6	953-5861	
		大村 徳子	720-0092	山手町943番地5	951-3103	
		村上 友一	721-0975	西深津町二丁目4番37-105	921-1399	副会長
		盛次 紀行	721-0926	大門町一丁目40番10号	941-3090	
		中山 正	720-0052	東町一丁目4番1号	925-3597	監事
		白石 憲式	720-0843	赤坂町大字赤坂2062番地	951-0335	理事
		藤井 武儀	721-0974	東深津町六丁目2番31号	923-3647	事務次長
	* 連合会以外					
*		三島 健治郎	720-0825	沖野上町五丁目21番19号	921-4048	副会長
*	聴覚・言語	金尾 千三	720-0825	沖野上町六丁目5-5	FAX 925-3616	
		門田 潤美	720-0083	久松台三丁目13-24	FAX 926-6380	
		宇田 忠生	720-0811	紅葉町3番18号	FAX 923-1137	
		吉岡 貞子	720-2115	神辺町大字下竹田2468番地8	FAX 965-0597	
*	(沼隈)	佐藤 正夫	720-0312	沼隈町大字能登原1652番地	987-0997	
		渡邊 正治	720-0313	沼隈町大字常石962番地 1	987-0392	

福山市身障団体連合会と相談員協議会の構成には少し違うところがありますので、総会で決められた相談協の役員体制なのですが、昨年の確認と多少異なる点があり、再確認の必要があるかもしれません。

福山市障がい者相談員協議会 会則

(会の名称)

第1条 本会は福山市障がい者相談員協議会（略称「相談協」。以下本会という）という。

2、本会の事務所は福山市福祉事務所内に置く。

(会員)

第2条 本会は福山市が委嘱する身体障がい者相談員、知的障がい者相談員及び精神障がい者相談員（以下「相談員」という）をもって組織する。

(目的)

第3条 本会は、相談員の資質の向上と相互の連携を図り、相談業務を通じて、障がい者の福祉増進に寄与することを目的とする。

(事業)

第4条 本会は前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 相談員相互の資質向上及び親睦に関すること
- (2) 他の同種協議会及び行政並び福祉関係諸機関との連携及び協力に関すること
- (3) その他目的達成に必要なこと

(役員)

第5条 本会に次の役員をおく。

- | | |
|-----------|-----|
| (1) 会長 | 1名 |
| (2) 副会長 | 若干名 |
| (3) 事務局長 | 1名 |
| (4) 事務局次長 | 若干名 |
| (5) 会計 | 1名 |
| (6) 理事 | 若干名 |
| (7) 会計監事 | 2名 |

2、本会に顧問を置くことができる。

(役員を選出)

第6条 本会の役員は総会において選出する。

(役員任期)

第7条 役員任期は、相談員の任期の中間年から次の任期の中間年とする。この時、役員が相談員でなくなった時は、その後の総会において役員を補充できるものとする。

2、役員再任は妨げない。

(役員職務)

第8条 役員職務は次のとおりとする。

- (1) 会長は本会を代表し、会務を統括する
- (2) 副会長は、会長を補佐し、会長事故あるときはその職務を代理する
- (3) 事務局長は本会の事務を取り扱う
- (4) 事務局次長は、事務局長を補佐し、事務局長事故あるときはその職務を代行する
- (5) 会計は、本会の会計事務を処理する
- (6) 会計監事は本会の事業及び会計を監査する

(7) 理事は本会の運営に関する基本事項を協議し、決定事項の推進にあたる
(会議)

第9条 本会の会議は、総会、理事会、三役会及び部会とする。

- 2、総会は毎年1回開催する。ただし会員の3分の1以上の要求があった場合又は会長が必要と認めるときは臨時に開催できる。
- 3、理事会及び三役会は、必要のつど開催する
- 4、全ての会議は、構成員の過半数の出席で成立し、出席者の過半数で決する。可否同数のときは議長が決する。
- 5、総会の議長は出席会員の中から選出する。
- 6、前項の場合を除き、会議の議長は会長がこれに当たる。ただし、部会においては、部長が議長を務める。

(総会の付議事項)

第10条 総会に付議する事項は次のとおりとする。

- (1) 事業報告及び決算報告
- (2) 事業計画及び予算案
- (3) 会則及び諸規程の制定及び改廃
- (4) その他、重要事項。

(部会)

第11条 本会の事業推進のため、必要と認めるときは部会を設けることができる。

(会計)

第12条 本会の運営費は、次の収入を当てる。

- (1) 会員の会費
- (2) 寄付金その他の収入
- 2、会員の会費は総会で決定する
- 3、本会の会計年度は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

附則

この会則は2005年(平成17年)3月4日から施行する。

(追加)

- 2、この会則は2014年6月20日から施行し、その4月1日から適用する。

福山市身連 新事務所へ移転

福山市人権交流センター内へ

今年初め頃から前川理事長が発

言されていた私達福山市身連の新事務所が、いよいよ7月から福山市人権交流センターの一階の一室を使わせていただく様手続きが完了し、連合会としても中央ビルの事務所から事務用具や備品等を新事務所に搬入して、部屋に備え付けの棚などを使わせてもらえることなどで、事務所としての形もできつつあり、実際に専用の事務所として発足する事になりました。

センターの入口のすぐ横の部屋で車いすでの出入りも心配なく、広さも理事会（二〇名程度）を開ける程の大きさもありますので、連合会で搬入した椅子に、部屋に使ってもらっていいと置かれていた椅子とで数も揃い、会議室を借りて理事会を開催する必要がなくな

なりそうです。

事務所としての機能を揃えるために今NTTに光回線の電話の新設を予約しておりますが、キャンペーン中で経費の面ではいい時期なのですが、工事も立て込んでいます。八月一日市の担当課に立ち会ってもらい、NTTと工事方法の打ち合わせは出来ていますが、その日程はまだわかりません。

配線が通じれば、電話とインターネットが繋がり、今年度義倉に申請してホームページの開設の経費が認可されており、早速立ち上げに取り掛かる事になります。

まだ今は事務所に誰かが常駐する体制にはなっており、事務局や幹部が連合会の業務があるとき出て行っています。部屋の鍵はセンターの方で管理されています。

ので使用するときには、事務所を開けてもらうようになりますが、使用後は部屋の電気関係のスイッチの切り忘れのないよう、特にチェックする必要があります。



福山東ライオンズクラブ招待

第三三回 障害者ボウリング大会

毎年行われている、福山東ライオンズクラブの招待による障害者ボウリング大会が、今年も福山パークレーンで7月6日 開催されました。

私達連合会加入の各協会からも車いす協会以外のほとんどの協会から選手として参加しましたが、高齢者の多いせいか少しづつ減っ

ていますが、その分あゆみの会等の参加者があって例年通り賑やかにボウリング2ゲームを楽しませていただきました。ゲーム後昼弁当をいただきました。成績発表があり、今年も賞品のフルーツに参加者が歓声をあげていました。今年は連合会の藤井事務局次長が謝辞を述べて大会を終えました。

事務所移転後で予定される行事

- 8月25日 県大会バス停 乗車地 申告
- 8月31日 カラオケエントリー締切
- 9月04日 広島県福祉大会（江田島）
- 9月12日 市身連 理事会
- 10月3日 連合会作品展 展示品搬入
- 10月4日 午前 市身連 臨時総会
午後 カラオケ大会
- 10月31日 全国障害者スポーツ大会
- 11月29日 県身連 ハワイ旅行

「第4期 福山市障がい福祉計画」 策定に向けた意見交換会 開催される

平成17年からの「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」によって各市町村がそれぞれ障害福祉計画を策定し、それに基づいて障害者に対応する事になっています

そのため福山市でも1期3年単位で計画を策定して来ていますが、その第3期の福山市障がい福祉計画が2012年3月から今年度で終了となります。そこで、この計画を見直し、2015年度から2017年度までの第4期福山市障がい福祉計画を策定する事になっています。

この計画の策定のために、障がい者の実態やニーズをしっかりと把握する事が大事で、福山市はランダムに障がい者にアンケート調査を実施し、状況を調べたりしていますがそれと共に、障がい者団体の意見を聞きたいと、身体、知的、精神等の団体にそれぞれ代表者（身体障がい5名程）の出席を求め、意見交換会を8月5日（火）午前、すこやかセンター2階の研修室にて開催されました。

私達市身連に身体障がい者代表としての案内がありましたので、前川理事長、三島副理事長、井上副理事長、藤井貢事務局長、白石理事、江草相談役が出席して、市からこれまでの第3期福祉計画の進捗状況の説明等を聞き、身体障がい者としての、現状に対する自分たちの思いを述べて、今後の第4期の障がい福祉計画に反映されることを希望しました。

毎月一回、連合会は各協会代表の理事が集まって、横の連絡も密にするため連絡会を開催しておりますが、移転が決まり新事務所の整備がすめば、そこで移転記念のような会合を開こうと話が出ていましたが、移転の為の手続きや、事務用品、備品の運び込み、設備の予約等をしているうちに七月は終わり、八月になってやっと電話工事の確認ができる状況で、七月の連絡会は出来ず、この間、最も近い予定は九月四日に県福祉大会があり、この参加者募集や行程表の連絡は各協会あての郵送等で取り、事務局で取りまとめています。今回の県大会は会場の江田島へは高速道路で一直線というわけにいかず、県大会では最も早く出発するような予定なので、当初予定されていたふれあい号での参加者は取りやめになったよう

七月市身連連絡会 開催出来ず

です。最近貸切等のバス事故の多発を受けて、バス運行に対する指導が強化されて、安値競争にならないように厳しく言われていますので、バス代と参加費が心配されましたが、市身連では大会参加費の千円のみを参加者負担として実施の予定です。

事務所が変わることは、法人となった市身連では、総会を開催して決定としなくてはならない事案なので、その前の理事会開催がもろしかして、新事務所における最初の会議となるかとも思いましたがその前に八月の連絡会があり、理事会は九月二日の予定です。

その頃には電話も通じて、パソコンも揃ってインターネットもでき、事務所の機能は揃っているかと思いますが、十月に予定されている臨時総会頃には連合会の事務所として、馴染んでくるのかと思います。各協会の会員の皆さん通りがかりには、気軽に寄ってみていただきたいと思います。

義倉への申請 認可決定

福山市身連 ホームページ開設へ

福山市身連が福山市人権交流センターの中に専用の新事務所を持つ事となりましたので、今キャンペーン中の光回線で電話とネットを繋ぐよう予約しています。

障害者団体活動にご寄付のお願い

私達NPO法人 福山市身体障害者団体連合会は、特定の事業資金等の収入のないなか、障害者自身の福祉のため障害者の生活の向上、障害者の社会参加のための活動をしています。

その活動費として皆様方に当連合会に対し香典返し等のご寄付をお願いしております。どうぞ私共の活動をご理解いただきご援助頂けますようお願い申し上げます。

お申し出いただきますには、NPO法人福山市身連加入の11の福祉協会を通じましてか、連合会事務局へご連絡いただければ幸いです。

(税制措置の対象にもなります)

特定非営利活動法人

福山市身体障害者団体連合会

住所 福山市佐波町262-3 人権交流センター内

電話 084-961-4733 (FAX 共)

新事務所に移転のこの時期、ホームページ開設の好時期と、その開設費を援助いただくことと義倉に申請していましたが、その申請が認められましたので、七月十一日事務局が授与式に出席して来ました。

NTTの電話工事が立て込んでいるらしく、八月初めの段階で、まだ市の人権センター管轄の部署と回線の工事方法については、話がついておりますが、その工事日程は未定です。

編集委員会より

前13号からページ数を減らして発行しましたが、14号では相談員の更新があつての研修会と、相談員協議会の総会が開催されたことでの記事を載せるとそれだけで、ページが終わりそうなので、変則的にページを2ページだけ追加して発行することになっています。

事務所が移転したことで、連合会の通常の活動や連絡が多少

この時点で番号も確定してありませんが、設置がすみ、用意している電話と、予約中のパソコンを揃え、ホームページの開設を業者に委託して、立ち上げると、約三十万円の予算となっておりますが、認可された金額は二十万円です、その辺をよく検討して活用させてもらう必要があります。

他の団体のホームページを見ることが多々ありますが、自分たちのホームページがどうできるかいまのところ全く未知数です。

変則的になり、広報部も情報や連絡の把握が十分に出来ておりません。

義倉に申請中だったホームページの開設費が認めてもらえたので、これも広報部の仕事となりますが、重藤委員を筆頭に、委員としては市身連通信を編集し始めた時と同じく、一から勉強になりそうです。ブログ等に詳しい会員さんがいれば、広報に参加して欲しいと願っています。

(M)